

平成22年度

# 静原の里ワークショップ活動報告

静原の里ワークショップ／企画運営委員会  
京都工芸繊維大学 佐々木研究室  
左京区役所まちづくり推進課

# 静原の里ワークショップ活動報告 目次



1. 静原ワークショップとは
2. 昨年の活動のまとめ
3. 「静原マップ」のご紹介
4. 「静原 夢・課題マップ」のご紹介
5. ワークショップの今後について



# 1. 静原の里ワークショップとは

- 静原にお住まいの方、静原に関わりのある方全員を対象としたワークショップです。
- 静原小学校運営協議会を中心とした「静原里づくり委員会」の皆様と、ワークショップ参加者有志からなる「企画運営委員会」のメンバーを中心として、静原のまちづくりのより一層の推進を目指して運営されています。
- 京都工芸繊維大学の佐々木先生と研究会のメンバーの学生さん、左京区役所まちづくり推進課、京都市役所がサポーターとして協力しています。



## 「ワークショップ」ってなに？

- 本来は「作業場」「工房」という意味で使われていました。
- 最近では、参加者が討論・体験・作業などを行いながら、お互いの能力を伸ばす場、といったような意味あいで、まちづくりの現場やアートの制作場面などで使われています。
- 住民参加型のまちづくりにおいては、自由に意見を出し合ったり、お互いの理解を深めたり、参加者の合意を得たりするために有効な技法として活用されています。

## 2. 昨年の活動のまとめ



### <ワークショップ>

「静原の好きな所、変えて  
いきたい所を考えよう」

9月3日(金)静原小学校にて

#### <静原の好きな所(抜粋)>

- ・静かな環境で自然が豊か
- ・人の温かなつながりがある
- ・美しいまち並み
- ・伝統行事を大切にしている
- ・地域が小学校に協力的

#### <変えていきたい所(抜粋)>

- ・外から移り住みにくい
- ・子どもが少ない
- ・交通の便が悪い

→次回は、色々な課題を解決する  
為のアイデアを出し合うことにな  
りました



ワークショップの様子/黒あめ班の模造紙

### <ワークショップ>

「静原の魅力を活かし課題を解決する  
ためにいろいろなアイデアを出そう！」

10月26日(火)静原小学校にて

#### <話し合いで出たアイデア(抜粋)>

- ・芝桜を植える、美化活動
- ・ハイキングコースづくり
- ・キャンプ場の運営管理
- ・歴史・文化を調べて地図づくり・コースづくり
- ・水辺・山など「ルート紹介」「マップ作り」
- ・静原の(我が家の)お宝発見歩き
- ・まち歩きの拠点づくり
- ・車に乗りたいボード、乗車カードをつくる等
- ・複合的なイベント(映画祭、ハイキング、手作り市、空き家相談等)の開催

→次回は、皆で静原の魅力と課題を話し合  
いながら里歩きをすることになりました



グループ発表のようす

### <里あるき>

「みんなで里を歩いて  
魅力を再発見しよう」

11月27日(土)

「まちなかコース」「水辺・南山  
コース」「城址コース」の3班に  
分かれて、総勢40名で、子ども  
達と一緒に静原を歩きました。

その後、集会所にて里あるき  
をして気付いたことや再発見し  
たことを地図に書き込んだり、  
撮影した写真を地図に貼ったり  
して、グループごとに発表しまし  
た。

→この地図をベースに、この  
たびの「静原マップ」ができ  
あがりました



里あるきでのヒトコマ

<ワークショップ>  
「マップ作成に向けた情報を  
共有しましょう  
今後の活動案を考えましょう」  
1月28日(金)静原小学校にて

「歴史・文化」「自然・環境」「夢・課題」の3つの班に分かれて、それぞれグループワーク(話し合い)を行い、静原マップを作成するために、皆さんがお持ちのたくさんの情報を共有しました。

また、「夢・課題」班では、今までワークショップで出なかった新しいアイデアが沢山出てきました。  
(このアイデアは6ページからの「夢・課題」マップに掲載されています)

→頂いた意見を、地図に反映しながら、マップ作成委員会にて編集を進めました



地図に書き込まれた意見

<ワークショップ>  
「マップを活用してまちづくり  
につなげる」  
3月18日(金)集会所にて

完成間近のマップを見ながら、修正箇所や感想をグループで出し合い、マップの名前を決定しました。

マップの配架場所、マップを活用した今後の静原のまちづくりについて話し合い、グループごとに発表しました。

→完成したマップを使って、里あるきを行うことになりました。

マップを活用したまちづくりのアイデアを、今後具体的にすすめていきます。



ワークショップの様子/パイン班の模造紙

<イベント>  
「マップを片手に里を歩こう  
マップおひろめふれあいサロ  
ンの開催」  
4月16日(土)集会所にて

小学校をスタート地点とし、完成した「静原の里マップ」を片手に里あるきを行いました。参加者は小学生と保護者の方々と、ワークショップ参加者の45名。にぎやかに散策したあとは、集会所でおぜんざいを食べながら和やかに過ごしました。

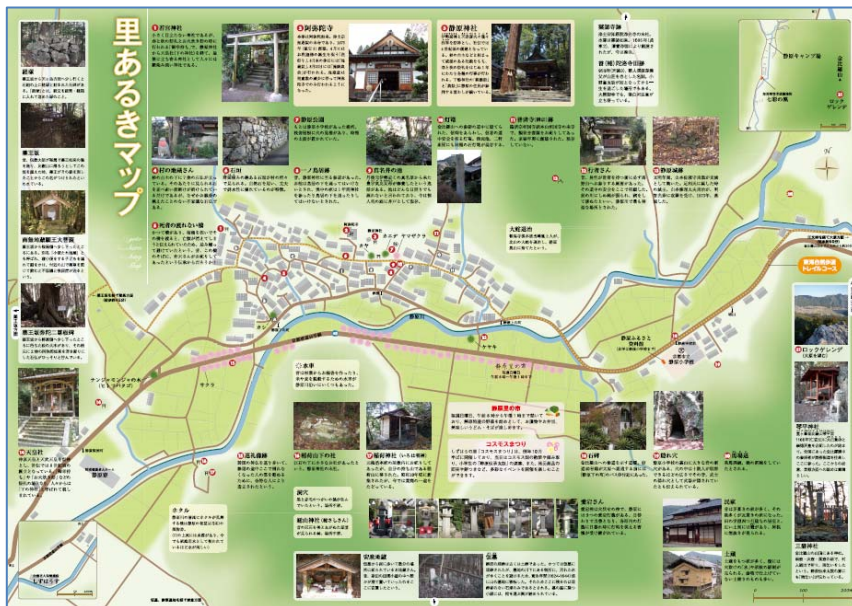
午後からは、集会所を「ふれあいサロン」として、静原の昔の写真や行事の写真、マップをご覧いただく場を設けました。30名程のご参加がありました。

→テーブルを囲む中で、今後の取組のネタもぽつりぽつり。今年度のワークショップへのはずみになりました。

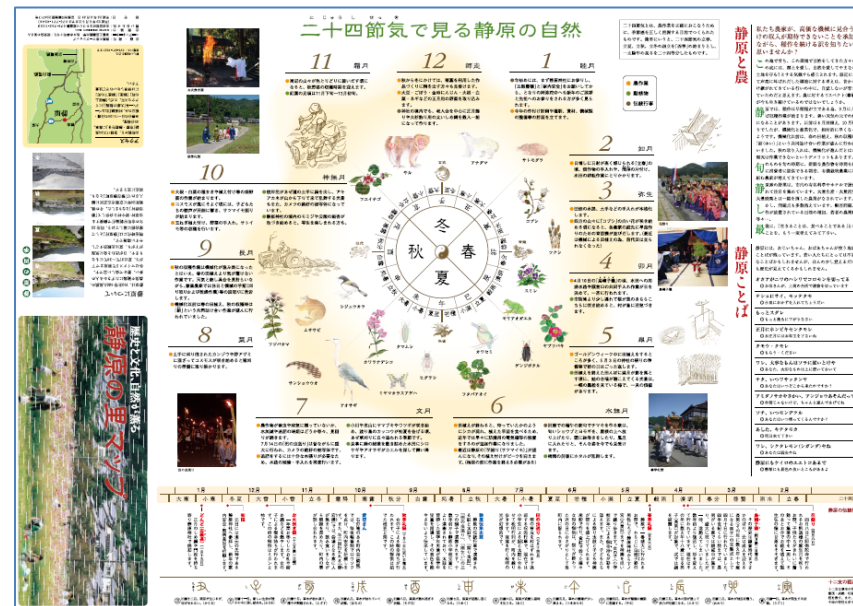


里あるき後の記念撮影

# 3. ワークショップの成果として「静原の里マップ」が完成しました！



【表面】里あるきマップとして、歴史・文化・観光情報を掲載



【裏面】静原の農業と自然環境や動植物。伝統行事・静原言葉の紹介

## こんな思いからマップを作成しました

静原を紹介するものを作りたい！

静原の歴史・文化を再発見したい！

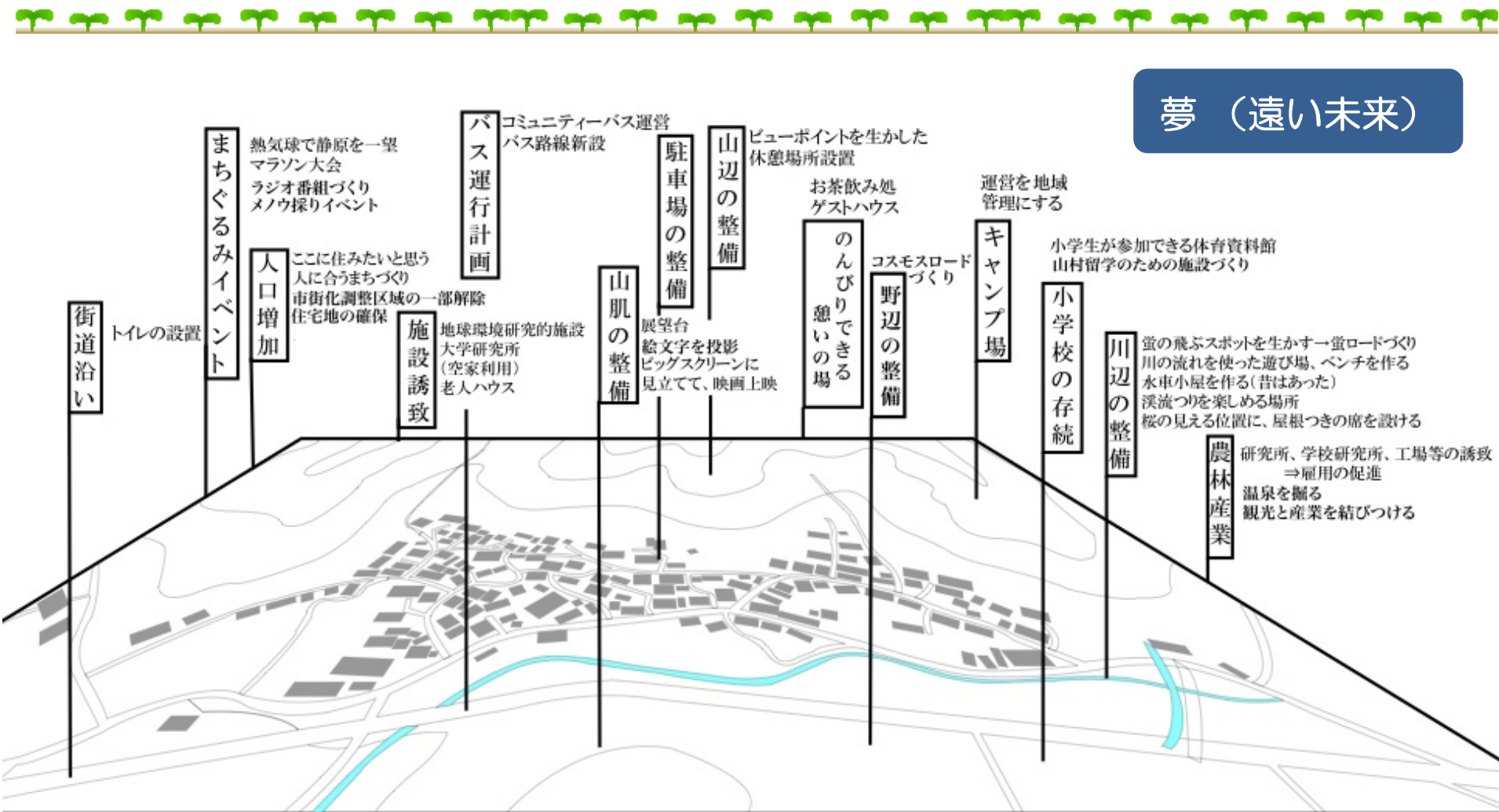
静原の子どもに「わが里」を誇りに思えるようになってほしい！

人々にもっと深く静原を知ってもらいたい！

写真や情報を提供して下さった皆様、ご協力ありがとうございました。

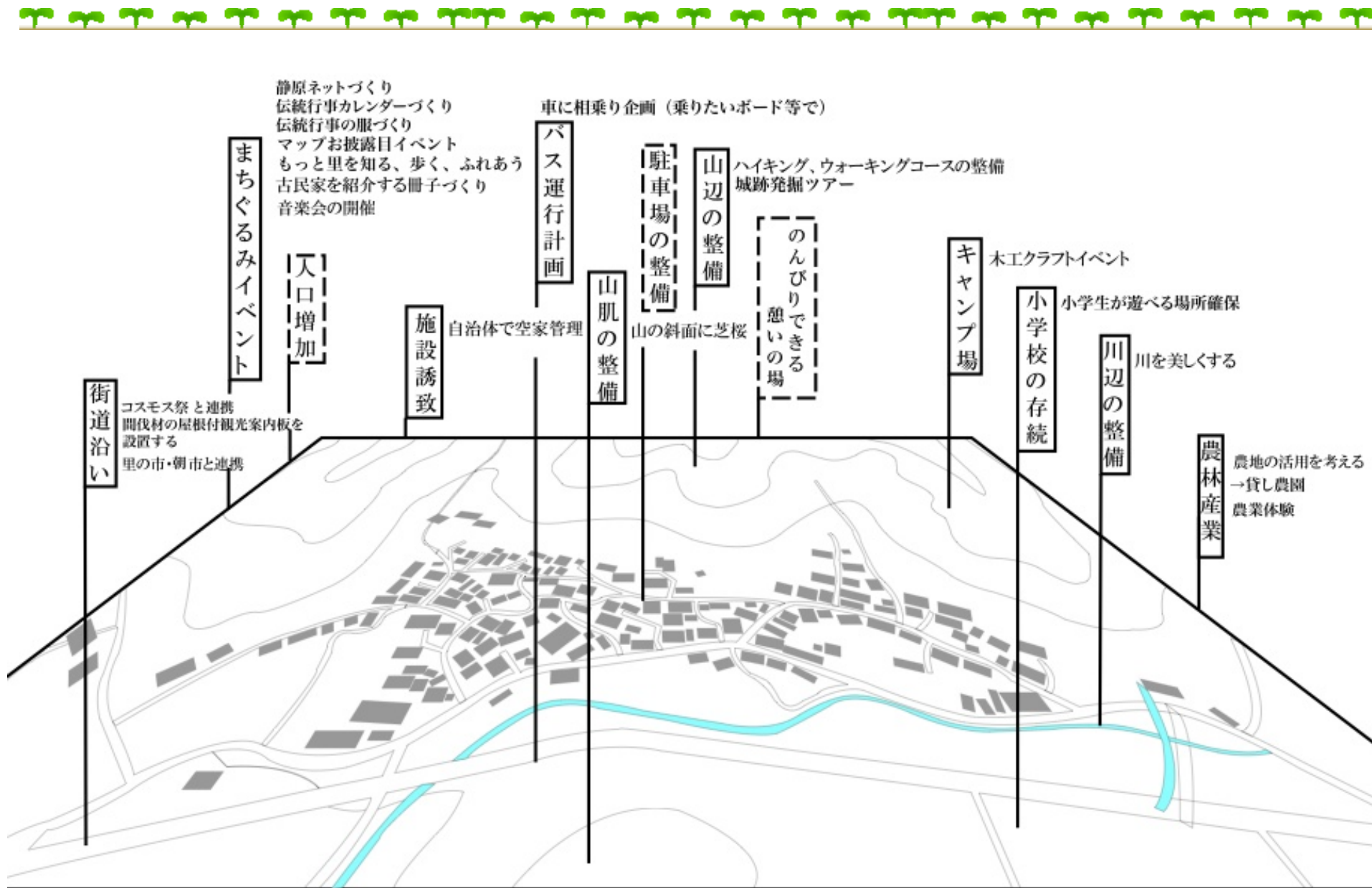
## 4. 「静原 夢・課題マップ」のご紹介

第1回目～4回目の話し合いで出てきたアイデアを、地図上に書いてみました。静原の各所から、「のぼり旗」が立っているイメージで見て下さい。  
これらは今は単なるアイデアですが、今後の動き次第では、着実に育っていく未来のタネかもしれません。



# 夢 (近い未来)

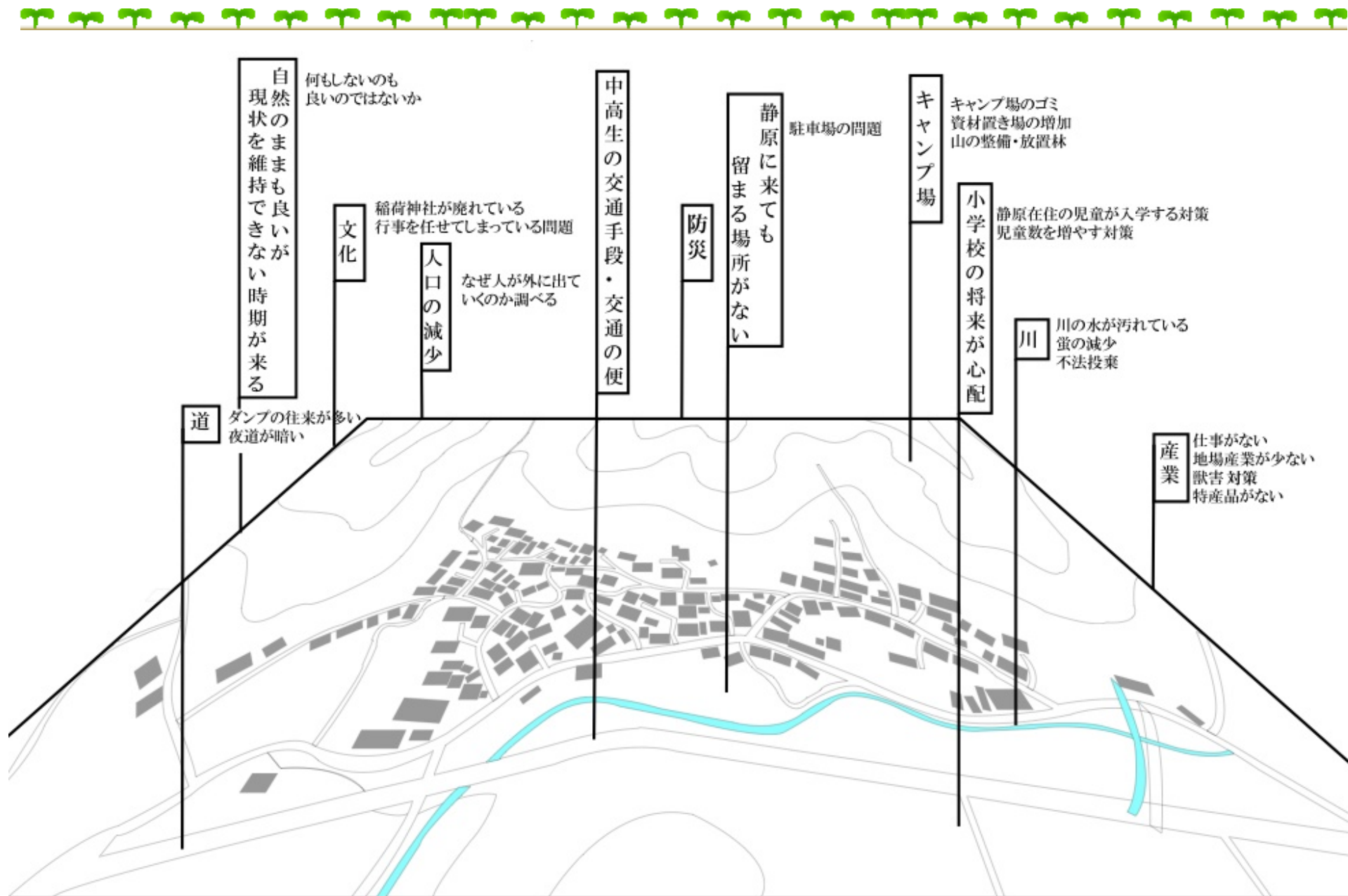
近い未来（3年くらい）の夢を語って頂いた内容です。  
今年のワークショップでは以下のような内容について話していく予定です





## ちょっと気になること

静原の課題について出た内容です。  
前頁までの夢を実現することで解決できることはないか、話し合っています。



## 5. ワークショップの今後について

- 平成23年度も引き続き、ワークショップを開催します。今年は小さいお子さんがいらっしゃるお母さんや、静原の外にお勤めの方も参加していただきやすいように、土日の開催も予定しています。
- 静原の未来を考える、ゆるやかなつながりの場になればと思っています。参加されたことのない方も、どうぞお気軽に遊びに来て下さい。
- 今後とも「静原の里ワークショップ」にお力添えの程、どうぞ宜しくお願いします。

■ 静原ワークショップ・企画運営委員会についてのお問い合わせは ■  
左京区役所まちづくり推進課 702-1029